

## 金融の役割と大和証券グループのビジネス

### 金融の役割

銀行、証券会社、保険会社など、身近にありながら、実際にはどんなことをしているのかわかりにくい金融という仕事。ここでは金融の役割と、その一翼を担っている大和証券グループのビジネスについて簡単に説明します。

金融とは、文字通りお金を融通(ゆうずう=やりくり)することを意味します。では、具体的には誰から誰へ、どこからどこにお金が行き交っているのでしょうか。

皆様のなかにも、銀行に口座をもち、お金を預けている方は多いのではないのでしょうか。このお金は、それを必要としているさまざまな企業に、日々「融資」というかたちで貸し付けられています。

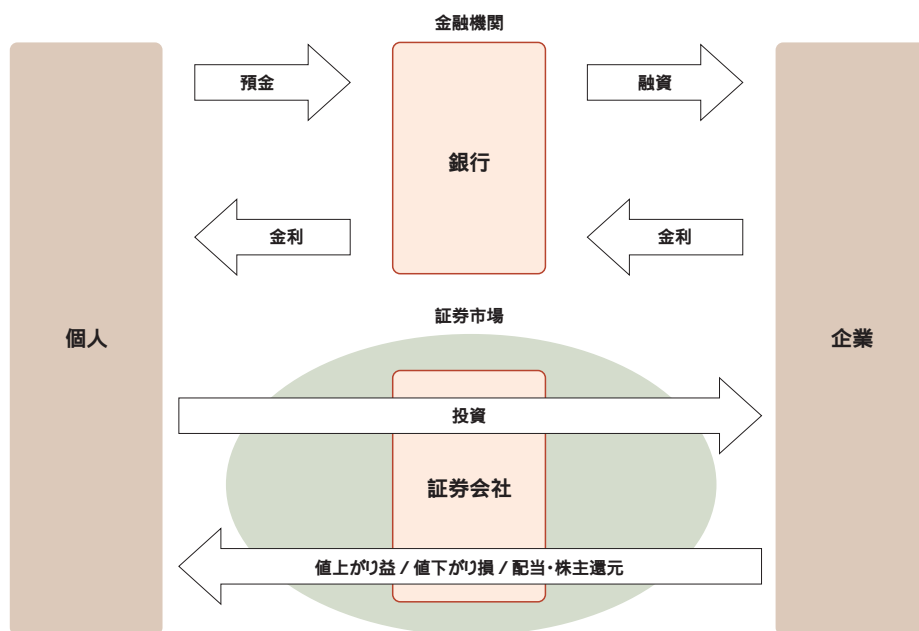
つまり個人のお金が企業に融通されているのです。ここで銀行は、個人から企業へのお金の橋渡しをしています。銀行はその見返りとして、企業から金利を受け取ります。そして、お金を

銀行に預けている個人はその銀行から金利(利息)を受け取っているのです。

では証券会社はどうでしょうか。実は証券会社も銀行と同じく、個人から企業へのお金の橋渡しをしています。その違いは、銀行が橋渡しをする場合には、銀行自身がお金の融通先である企業を選別するのに対し、証券会社が橋渡しをする場合には、個人が企業を選別するところです。具体的にはどの会社の株式を買うのかということに、その選別が表れるわけですが、この行為を「投資」と呼んでいます。ここでの証券会社の役割は個人が市場で株式を売買する「仲介」を行なうことです。個人が直接企業に対してお金を融通する場合には、その見返りとして配当を受け取ります。証券会社は取引した個人から、仲介料(手数料)を受け取っています。

簡単に説明してきましたが、これが銀行、証券会社がそれぞれ果たしている金融という役割なのです。

### 金融の役割



## 大和証券グループのビジネス

大和証券グループは、証券業務を担うさまざまな会社から構成され、お互いに協力し合いながら、お客様に総合的な金融サービスを提供しています。以下その主要9社の役割についてご紹介します。

まず、大和証券グループ本社は、グループ各社の株式を保有することにより、グループ全体を統括・監督する機能を担います。具体的にはグループ全体の経営戦略の立案や経営目標の策定を行ない、この執行・運営に関する管理を行ないます。

大和証券グループの中核として、大きな役割を担う会社が、大和証券と大和証券SMBCです。

金融業における証券会社の役割は、お金を融通するために投資家と企業の橋渡しをすることですが、このうち主に個人投資家の方の証券投資をお手伝いするのが大和証券です。一方、企業を含めた機関投資家の資金運用をお手伝いするのが大和証券

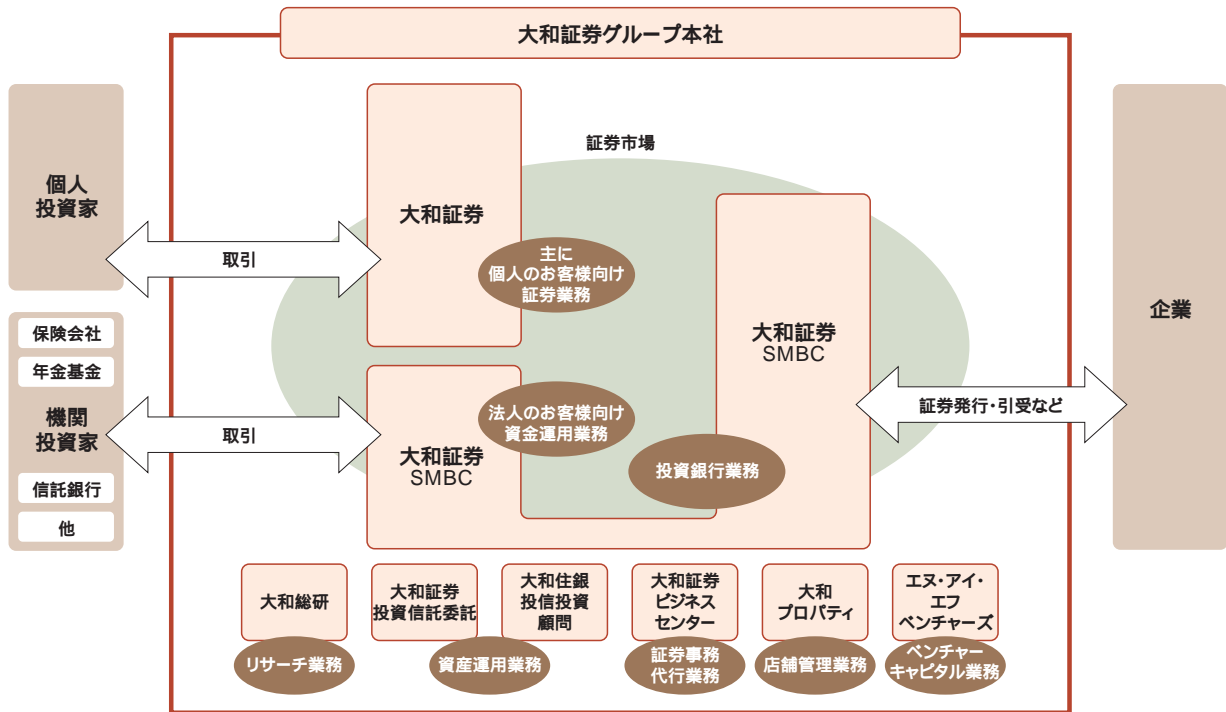
SMBCとなります。金融を投資家側から見た場合には、資金運用となりますが、反対に投資される企業側から見た場合には、資金調達ということになります。大和証券SMBCは、投資銀行業務という分野で、企業の資金調達のお手伝いもしています。

これら役割の異なる2つの証券会社をサポートするのが、次に挙げる主要グループ会社です。

このなかで大和総研は、リサーチ、コンサルティング、システム開発の各業務を行なっています。大和証券投資信託委託と大和住銀投信投資顧問は、投資信託や年金の運用といった資産運用業務を行なっています。そして、大和証券ビジネスセンターは証券事務の代行を、大和プロパティはグループ内の店舗やオフィスの管理業務を、エヌ・アイ・エフベンチャーズはベンチャーキャピタル業務をそれぞれ担っています。

各グループ会社の強みを統合して、大和証券グループは、日々、経済活動を支えるための資金の円滑な供給を行なっているのです。

### 大和証券グループのビジネス



\*大和証券グループ各社について詳しくは、大和証券グループ本社ウェブサイト<http://www.daiwa.jp/>をご覧ください。